



# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025/07/16 改訂日: 2026/05/19 バージョン: 2.0

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : DermatoPhyte Test Medium (DTM)  
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]  
製品コード : NCM0138  
Part Number(s) : NCM0138|400000833|700003364|700003365

#### 会社情報

##### 仕入先

Neogen Corporation  
48912  
United States of America Michigan Lansing 620 Lesher Place  
T 800.234.5333  
[sds@neogen.com](mailto:sds@neogen.com) - <https://www.neogen.com/>

##### 輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社  
220-0012  
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3 横浜コネクスクエア  
12階  
T 045-211-4615

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:  
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)  
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分 3
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	分類できない

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	区分 2
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	区分 1B
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
	オゾン層への有害性	分類できない

### ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 危険

危険有害性 (GHS JP)

: 飲み込むと有毒 (H301)

強い眼刺激 (H319)

遺伝性疾患のおそれの疑い (H341)

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ (H360)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 使用前に取扱説明書を入手すること。 (P201)

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 (P202)

取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。 (P264)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 (P270)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 (P280)

応急措置

: 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 (P301+P310)

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

(P305+P351+P338)

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

(P308+P313)

特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。 (P321)

口をすすぐこと。 (P330)

眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。 (P337+P313)

保管

: 施錠して保管すること。 (P405)

廃棄

: 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。 (P501)

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

: 混合物

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Cycloheximide	≥ 1 - < 5	(4)-295	8-(1)-561,8-(1)-755	66-81-9
L-(+)-tartaric acid	≥ 1 - < 5	(2)-1456	既存化学物質	87-69-4
Phenol red	≥ 0.1 - < 0.5	(4)-271	既存化学物質	143-74-8

## 4. 応急措置

### 応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合 : 医師の診断/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。  
直ちに医師の診察を受ける。
- 応急措置をする者の保護 : 応急措置を行う者は、自身の保護に注意を払い、推奨される個人用保護具を使用すること（第 8 項を参照）。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 通常の条件下では特に無し。  
本製品から発生しうる粉じんは、吸い込み過ぎると呼吸器の炎症を引き起こす場合がある。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 通常の条件下では特に無し。  
粉じんは皮膚のひだまたは密着した衣服に接触することで刺激を起こすことがある。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼刺激。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 飲み込むと有毒。
- 慢性症状 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

### 医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
- 火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
- 爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。  
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
自給式呼吸器。  
完全防護服。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。  
物的損傷を防止するためにも流出したものを回収すること。

### 非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

応急処置 : 出勤は、適切な保護装備を身につけた有資格者に限られる。

### 緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

応急処置 : 不要な職員を退避させる。

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。  
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 清潔なショベルを使用して、ドライコンテナに物質を入れ、圧縮せずに覆い  
ます。

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。  
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。  
使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
個人用保護具を着用する。  
皮膚、眼との接触を避ける。

接触回避 : データなし

衛生対策 : 作業服と外出着とを分ける。個別に洗う。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
製品取扱い後には必ず手を洗う。

### 保管

安全な保管条件 : 施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

保管温度 : 2 – 30 °C

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 作業所の十分な換気を確保する。
<b>保護具</b>	
個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
外観	: 粉末
色	: ベージュ色
臭い	: 特異臭
pH	: 5.3 – 5.7
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (Vol-%)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

### 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

### 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 飲み込むと有毒
急性毒性 (経皮)	: 分類できない

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

急性毒性 (吸入) : 区分に該当しない(分類対象外) (気体)  
 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気)  
 分類できない (粉じん、ミスト)

Dermatophyte Test Medium (DTM)	
ATE JP (経口)	107.806 mg/kg BW
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の 34.02%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の 99.51%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の 99.51%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

Cycloheximide (66-81-9)	
急性毒性 (経口)	ラットにおける経口 LD50 = 2 mg/kg ( RTECS (2004) , HSDB (2002) ) と 3.7 mg/kg (SITTIG (4th, 2002) ) のうち、毒性の強い値 (LD50 = 2 mg/kg) を採用し区分 1 とした。
急性毒性 (経皮)	データなし。
急性毒性 (吸入:気体)	GHS の定義における固体。
急性毒性 (吸入:蒸気)	データなし。
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データなし。
LD50 経口 ラット	2 mg/kg (Rat, Literature study, Oral)
LD50 経口	2 mg/kg
L-(+)-tartaric acid (87-69-4)	
LD50 経口 ラット	2000 – 5000 mg/kg BW (OECD 423: Acute Oral Toxicity - Acute Toxic Class Method, 14 day(s), Rat, Female, Experimental value, Oral, 14 day(s))
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg BW (OECD 402: Acute Dermal Toxicity, 24 h, Rat, Male / female, Experimental value, Dermal, 14 day(s))

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない

Dermatophyte Test Medium (DTM)	
pH	5.3 – 5.7
Cycloheximide (66-81-9)	
皮膚腐食性／刺激性	ウサギにおける Standard Draize Test において "Moderate (中程度)" の刺激があること ( RTECS (2004) )、ヒトの皮膚を刺激するとの記述がある ( ICSC (J) (1997) , HSDB (2002) , SITTIG (4th, 2002) , HSFS (1999) ) ことから、区分 2 とした。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 強い眼刺激

Dermatophyte Test Medium (DTM)	
pH	5.3 – 5.7
Cycloheximide (66-81-9)	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	政府による分類では以下の理由により「区分 2A-2B」であるが、NITE において区分 2A とした。ヒトの眼を刺激するとの記述がある ( ICSC (J) (1997) , SITTIG (4th, 2002) , HSFS (1999) ) ことから、区分 2A-2B とした。なお、本データからの細区分は困難である。

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

呼吸器感作性 : 分類できない

Cycloheximide (66-81-9)	
呼吸器感作性	データなし。

皮膚感作性 : 分類できない

Cycloheximide (66-81-9)	
皮膚感作性	データなし。

生殖細胞変異原性 : 遺伝性疾患のおそれの疑い

Cycloheximide (66-81-9)	
生殖細胞変異原性	マウス骨髄小核試験で陽性 (RTECS (2004)) から区分 2 とした。なお、in vitro 遺伝毒性試験の Ames 試験では陰性、マウスリンフォーマ試験では陽性と報告されている (RTECS (2004))。

発がん性 : 分類できない

Cycloheximide (66-81-9)	
発がん性	データなし。

生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

Cycloheximide (66-81-9)	
生殖毒性	妊娠ラット/マウスに対し、胚吸収、胎児致死、多肢症等の骨格異常が見られたこと (Catalogue of Teratogenic agent (2004), RTECS (2004))、EU リスク警句で "R61, カテゴリー-2" であること、ならびに California EPA Prop 65 (2006) で developmental と記載されていることから、区分 1B とした。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない

Cycloheximide (66-81-9)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	ラット、サル、イヌに対する経口投与実験により、唾液分泌過剰や下痢、振戦を伴う一時的な中枢神経の興奮等の症状が見られたとの報告はある (HSDB (2002)) が、投与量が不明であることなどデータが不足しているため、分類できないとした。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない

Cycloheximide (66-81-9)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし。

L-(+)-tartaric acid (87-69-4)	
NOAEL (亜慢性、経口、動物/オス、90 日)	約 2460 mg/kg BW Animal: , Animal sex: male
NOAEL (亜慢性、経口、動物/メス、90 日)	約 3200 mg/kg BW Animal: , Animal sex: female

誤えん有害性 : 分類できない

Cycloheximide (66-81-9)	
誤えん有害性	データなし。
動粘性率	Not applicable (solid)

L-(+)-tartaric acid (87-69-4)	
動粘性率	Not applicable (solid)

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

### 12. 環境影響情報

#### 生態毒性

- 生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
- 水生環境有害性 短期 (急性) : 区分に該当しない
- 水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない

Cycloheximide (66-81-9)	
水生環境有害性 短期 (急性)	信頼性のある急性毒性データが得られていない。
水生環境有害性 長期 (慢性)	データなし
LC50 - 魚 [1]	1.6 mg/l (48 h, <i>Oryzias latipes</i> , Literature study)
EC50 72h - 藻類 [1]	2.215 mg/l
BCF - 他の水生生物 [1]	3.2 l/kg (BCFBAF v3.01, Estimated value, Fresh weight)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	0.55 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	1 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
L-(+)-tartaric acid (87-69-4)	
LC50 - 魚 [1]	> 100 mg/l (OECD 203: Fish, Acute Toxicity Test, 96 h, <i>Danio rerio</i> , Static system, Fresh water, Experimental value, Nominal concentration)
LC50 - 魚 [2]	> 100 mg/l Test organisms (species):
EC50 - 甲殻類 [1]	93.313 mg/l (OECD 202: <i>Daphnia</i> sp. Acute Immobilisation Test, 48 h, <i>Daphnia magna</i> , Static system, Fresh water, Experimental value, Locomotor effect)
EC50 72h - 藻類 [1]	51.404 mg/l (OECD 201: Alga, Growth Inhibition Test, <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> , Static system, Fresh water, Experimental value, Cell numbers)
EC50 96h - 藻類 [1]	337000 mg/l Source: Ecological Structure Activity Relationships
NOEC 魚 慢性	43.141 g/l Test organisms (species): Duration: '30 d'
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-1.91 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 20 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	0 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
Phenol red (143-74-8)	
LC50 - 魚 [1]	12.25 mg/l Source: ECOSAR
EC50 96h - 藻類 [1]	1.262 mg/l Source: ECOSAR
BCF - 魚 [1]	45.67 l/kg (BCFBAF v3.01, Calculated value, Fresh weight)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	3.02 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	5.329 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)

#### 残留性・分解性

Dermatophyte Test Medium (DTM)	
残留性・分解性	急速分解性でない

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Cycloheximide (66-81-9)	
残留性・分解性	Not readily biodegradable in water。
L-(+)-tartaric acid (87-69-4)	
残留性・分解性	Readily biodegradable in water。
生化学的酸素要求量(BOD)	0.35 g O <sub>2</sub> /g substance
化学的酸素要求量(COD)	0.42 g O <sub>2</sub> /g substance
ThOD	0.53 g O <sub>2</sub> /g substance
Phenol red (143-74-8)	
残留性・分解性	Not readily biodegradable in water。

### 生体蓄積性

Dermatophyte Test Medium (DTM)	
生体蓄積性	データなし
Cycloheximide (66-81-9)	
生体蓄積性	Low potential for bioaccumulation (Log Kow < 4)。
BCF - 他の水生生物 [1]	3.2 l/kg (BCFBAF v3.01, Estimated value, Fresh weight)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	0.55 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	1 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
L-(+)-tartaric acid (87-69-4)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-1.91 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 20 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	0 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
Phenol red (143-74-8)	
生体蓄積性	Low potential for bioaccumulation (Log Kow < 4)。
BCF - 魚 [1]	45.67 l/kg (BCFBAF v3.01, Calculated value, Fresh weight)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	3.02 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	5.329 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)

### 土壌中の移動性

Dermatophyte Test Medium (DTM)	
土壌中の移動性	データなし
Cycloheximide (66-81-9)	
表面張力	No data available in the literature
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	0.55 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	1 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
生態系 - 土壌	Highly mobile in soil。

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

L-(+)-tartaric acid (87-69-4)	
表面張力	No data available in the literature
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-1.91 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 20 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	0 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
生態系 - 土壌	Highly mobile in soil.
Phenol red (143-74-8)	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	3.02 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	5.329 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
生態系 - 土壌	Adsorbs into the soil.

### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

## 13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 固体廃棄物については適用法令を遵守する。  
管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

残余廃棄物 : 本製品の廃棄物は、製品自体と同様に有害であり、環境への影響も同様に考慮する必要がある。  
廃棄物の管理および処理は、製品本体で定められた方法に従うこと。

地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。


推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

追加情報 : 空の容器を再利用しない。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

UN RTDG に準ずる

国連勧告 (UN RTDG)	
国連番号	2811
国連正式品名	その他の毒物 (有機物) (固体) (他の危険性を有しないもの) (Cycloheximide)
輸送危険物分類	6.1
	

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

国連勧告 (UN RTDG)	
容器等級	III
環境有害性	環境有害性：非該当

### MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

#### 国内規制

海上規制情報	: 船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報	: 航空法の規定に従う。
緊急時応急措置指針番号	: 154
その他の情報	: 補足情報なし

## 15. 適用法令

#### 国内法令

労働安全衛生法	: 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2） 【改正後 令和9年4月1日以降】 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2） シクロヘキシミド（別表の番号：751） 【改正後 令和9年4月1日以降】 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2） シクロヘキシミド（別表の番号：751）
毒物及び劇物取締法	: 劇物（指定令第2条） シクロヘキシミドを含有する製剤
海洋汚染防止法	: 有害でない物質（施行令別表第1の2）
船舶安全法	: 毒物類・毒物（危規則第2、3条危険物告示別表第1）
航空法	: 毒物類・毒物（施行規則第194条危険物告示別表第1）
港則法	: その他の危険物・毒物類（毒物）（法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表）
道路法	: 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）

# 安全データシート

## Dermatophyte Test Medium (DTM)

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

---

### 16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。